

2021(令和3)年度事業取組実施表

		実施項目
産学官ダイバーシティ推進協議会	広報入全体運営	<p>共同実施機関／メンバー機関</p> <p>①推進協議会,運営委員会,タスクフォース</p> <ul style="list-style-type: none"> ●産学官ダイバーシティ推進協議会,運営委員会(オンライン)開催(9/30,3/9) ●タスクフォース(オンライン)開催(9/30,3/9) <p>②産学官ダイバーシティ推進協議会メンバー機関の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ●メンバー機関が47機関となり,全体で51機関が参画(目標50機関以上を達成) <p>③ウェブサイトによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ●共同実施機関及びメンバー機関のダイバーシティ事業に関連した取組を随時発信 ●「新型コロナ対策活動等」についての発言メモを参加機関間で共有。発言メモが公開可の機関については,CAPWRウェブサイトへ掲載 <p>④各種広報冊子等の作成／配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2021年度成果報告書作成・配布(3月) ●裾野拡大を目指した事業PRのため,CAPWRリーフレット英語版を作成・配布(3月)
		<p>代表機関</p> <p>①各種広報冊子等の作成／配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新入生用に男女共同参画啓発パンフレット「あなたがあなたの道を歩むために」作成・配布(3月) <p>②男女共同参画推進にかかる情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ●全国ダイバーシティネットワーク組織:中国四国ブロック幹事会(6/30),臨時幹事会(7/16),全国幹事会(11/16)へ参加 ●第19回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムへ出席(10/9) ●第10回中国・四国地区男女共同参画推進連携会議・第12回中国四国男女共同参画シンポジウム(11/11)へ参加し,広島大学テレワーク制度について発表(仁科副学長) ●第4回全国ダイバーシティネットワークシンポジウム(12/8)へ参加し,ワークライフ・バランスを考えた環境づくりに係る取組を発表(仁科副学長) <p>*いずれもオンライン</p>
産学官ダイバーシティ推進協議会	①研究環境整備強化	<p>共同実施機関／メンバー機関</p> <p>①博士課程後期合格者の入学金不徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> ●研究継続を断念した女性研究者の研究活動再開促進の取組として,博士課程後期合格者の入学金を不徴収とする経済的支援を募集(2022年度入学者対象)(6/24,11/22) <p>②セミナー等(意識啓発と情報交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日本学術会議公開シンポジウム「ジェンダー・イノベーション(Gendered Innovations)～一人ひとりが主役の研究開発が新しい未来を拓く～」を共催(8/18) ●Londa Schiebinger教授による8/18公開シンポジウム基調講演の動画(日本語字幕付)を広島大学及びCAPWRウェブサイトで公開(9/15) ●エソール主催の教員対象セミナー「性の多様性と教育」(オンライン)を開催(2/12) ●男女共同参画セミナー「多様性を活かせる組織とは」(オンライン)を開催(48名参加)(3/9)
		<p>代表機関</p> <p>①セミナー等(意識啓発と情報交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●執行部を対象に女性科学者のドキュメンタリー映画「Picture a Scientist」を使った意識啓発セミナー開催(8/3,9/14) <p>②両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●育児・介護中の研究員以上の男女に対して研究支援員を配置(6月～11月末:13名利用) <p>③キャリア継続支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キャリア中断中の博士号を有する女性を対象にCAP研究員(フルタイム)を公募し,1名の採用を決定(1/26) ●研究者の配偶者(性別不問)を対象にCAP研究員(パートタイム)を公募し,1名の採用を決定(1/26) <p>④研究環境整備強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校休業期間中の学童保育の実施(春季:3/26～4/7東広島地区・広島地区,夏季:7/21～8/27(8/10-13を除く)東広島地区・7/21～8/27広島地区,冬季:12/24～1/6(12/29-1/3を除く)東広島地区・広島地区) ●病後児保育利用料補助事業の実施(4/1～3/31)
産学官ダイバーシティ推進協議会	②研究力向上／リーダー育成	<p>共同実施機関／メンバー機関</p> <p>①女性研究者特定共同研究助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●広島大学の女性研究者を研究リーダーとするマツダ(株),デルタ工業(株),(一財)国際開発センターとの共同研究を助成対象として,8名に対し研究費を措置(8/6) <p>②メンターの配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ●女性研究者特定共同研究助成採択の希望者3名に対し,特定共同研究メンターを配置(8/23) <p>③各種セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Nature誌の編集者による英語論文執筆セミナー(オンライン)を開催(9/27～10/2) ●将来の女性研究者に向けた情報発信のため,広島大学マツダ次世代自動車技術共同研究講座の研究テーマや社会的価値を紹介するビデオを作成し,広島大学オープンキャンパス(オンライン)で公開(8/16マツダ) ●創立50周年記念事業として,社内研究員のグループによるシリーズ研究を公募(研究費用を助成)。採択された3件のうち2件に女性研究員が参画(7月～国際開発センター) ●男女共同参画セミナー「多様性を活かせる組織とは」(オンライン)を開催(48名参加)(3/9)

		実施項目	
産子官ダイバーシティ推進協議会	推進取組	② 研究力向上／リーダー育成	<p>代表機関</p> <p>① マイクロン財団寄付金の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●理工系女性大学院生を対象とした「令和3年度広島大学マイクロン科学技術奨学金制度」を創設。奨学金授与式及び講演会を開催し、M生2名、D生4名に対し奨学金を授与(9/22) <p>② 女性研究者奨励賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●研究資金を得ていない若手女性研究者の科研費獲得支援として、6名に対し研究費を措置(9/15) <p>③ 研究活動活性化や科研費の上位種目への申請を後押しするための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大型研究推進支援のため、科研費ステップアップ支援制度を募集(採択予定2022年8月下旬)
		③ 積極採用／上位職登用	<p>共同実施機関／メンバー機関</p> <p>① 女性学生向け企業訪問及びキャリアセミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●女性社員とのオンライン交流会を実施(12/2三菱ケミカル) <p>② 長期インターンシップ(女性D生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ユニタール広島事務所(9/1～1/31,11/1～3/31(主としてオンラインで実施)) ●平山郁夫美術館(9/6～10/8) ●産業技術総合研究所(9/27～3/31) <p>③ 役員・管理職向け意識啓発セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若手研究職員を対象とした社内キャリア相談会を定期的に開催(毎月1回)(4月～9月国際開発センター) ●社内女性活躍推進活動プロジェクトを人事部にて開始(6/2マツダ) ●社内研修(階層別女性活躍推進研修)を実施(9/24デルタ工業) ●管理職(社会開発部次長)に女性職員2名を起用。また、女性が過半数代表者に就任(10/1国際開発センター) ●eラーニング「女性活躍の推進を通じて学ぶダイバーシティコース」を開講し、女性社員が受講(12/20デルタ工業) ●男女共同参画セミナー「多様性を活かせる組織とは」(オンライン)を開催(48名参加)(3/9)
			<p>代表機関</p> <p>① 女性限定公募／ポストアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●女性限定公募を実施 ●学内昇任制度(女性限定枠)により募集を行い、女性教員1名の昇任を決定 <p>② 教員の採用と着任時におけるガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●専門領域別の女性教員採用割合の目標値設定について、目標値を男女共同参画推進委員会から人事委員会に提案後、役員懇談会及び部局長等意見交換会で意見交換を行い、役員会に付議(3/22) <p>③ 裾野拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ●女性の高校生・受験生対象の質問・相談コーナー「オンラインお茶会」を開催(8/19,8/20) ●女性の高校生対象の体験科学講座(広島大学教育学部,22名参加)を実施(3/5) <p>④ 管理職を対象とした意識啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画に関する教職員・学生との意見交換会を開催(12/8東広島地区(対面)・12/10東千田地区(オンライン)) ●人事担当理事による女性研究者等(12名)との意見交換を実施(1/24,25,26,31,2/7)
		④ モデル開発	<p>共同実施機関／メンバー機関</p> <p>① ダイバーシティ推進の阻害要因の分析と改善策の提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マツダの聞き取り調査終了(4/30) ●マツダの女性活躍推進チームに聞き取り調査結果の簡易版をフィードバック(8/6) ●マツダのR&D本部長と聞き取り調査結果を共有(8/16),正式な調査結果をフィードバック(9/6) <p>② モデル化のための調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ●女性技術者が在籍している可能性のある企業13社の人事担当者へ質問票を配布(11月末～12月) ●従業員調査を実施(3月)
第三者評価委員会			<p>① 主な活動と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ●第三者中間評価の手法・対象・手順等並びに2021(令和3)年度の進捗や外部環境などをふり振り返り、2022(令和4)年度に行う終了時評価の枠組みについて、第三者評価委員会メンバーとメールおよびオンラインで協議

文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)
2021(令和3)年度国際型ダイバーシティ研究環境実現プログラム成果報告書

■代表機関/国立大学法人 広島大学 ■共同実施機関/マツダ株式会社・デルタ工業株式会社・一般財団法人 国際開発センター

●発行/2022(令和4)年3月 ●作成/広島大学女性研究活動推進本部 ●住所/〒739-8524広島県東広島市鏡山1丁目1番1号(総合校舎K3 4階)

●電話/082-424-5697 ●FAX/082-424-4592 ●E-mail/ura-women@office.hiroshima-u.ac.jp ●URL/https://womenres.hiroshima-u.ac.jp/

